



# 29 南東北インターハイ NEWS

H28. 12. 1 No.19

## 平成28年度「教育フォーラム」でインターハイPR活動を実施!!

11月6日(日)、磐城桜が丘高校において、平成28年度「教育フォーラム」が開催されました。「今、伝えたい・想いをかたちにする喜びを」をテーマに、講演会と意見発表が行われ、その合間に磐城桜が丘高校の星友裕くん、赤津ゆいさん、鈴木沙笑さん、高木朋愛さんがインターハイPR活動を行い、参加者の皆さんから温かい拍手をいただきました。

インターハイPRブースでは、参加者が足を止め見入る姿や写真に収める姿も見られました。今以上に関心を持っていただけるよう、広報活動を積極的に行っていきたいと思います。

来年の南東北インターハイは、情熱を持って取り組んでいる福島県の高校生全員が輝ける大会となるよう一致団結して頑張ります。



平商業高校フラダンス愛好会



磐城桜が丘高校箏曲部



南東北インターハイPR



インターハイPRブース

## 平成28年度「ふくしまで一緒にやろう!」プロジェクト!!

### 福島県高体連剣道専門部

8月16日(火)～8月17日(水)の2日間、小野町町民体育館にて東北・関東地区の6県25校(165名)を招聘して、福島県内48校(520名)との強化錬成会を実施しました。

震災から5年が過ぎ、原発問題の収束が見えない状況の中、県外からも多数の高校に参加をいただきました。近隣市町村での宿泊先では福島県産の食材を使用した食事が提供され、復興をPRする良い機会となりました。次回の開催の際にも是非声を掛けて欲しいとの要望を多数いただきました。夏季休業終盤の開催のため、多くの高校が夏季休業中の活動の成果を確認するために参加していました。高校総体、県総体以降、新チームとなり現在の県内でのレベル、他県とのレベルを比較し、課題を見つけることができ有意義な時間となりました。

多くの高校が県内外から集結し、先生方、生徒同士で交流、親睦を深めている姿も見られました。次年度は南東北インターハイも控えており南東北各県の絆を深める良い機会となりました。

## 福島県高体連ソフトテニス専門部

10月8日(土)～9日(日)の2日間、会津総合運動公園テニスコート・あいづドームにて、宮城県6校、山形県5校、茨城県5校、栃木県2校、群馬県5校、新潟県3校の強豪校を招聘し、福島県内の高校生、合計選手400名と指導者48名が参加して競技会を実施しました。団体戦形式のリーグ戦並びにトーナメント戦を行い、技術の向上を図ることができました。県外の強豪校を招待しての競技会ということで、県内の選手にとってはレベルの高い選手との対戦を通じて競技力向上に繋がる成果が得ることができました。打球の質・コースの打ち分け、ゲーム展開、駆け引き等非常に学ぶべきことが多かったです。県内の参加校は開催地区の会津から男女各4チーム(選抜チーム含む)強化指定校男女各2校、県内強豪校男女各2校の計8校が参加しましたが、他県の強豪校との対戦は分が悪かった点が多く見受けられましたが、昨年度より対等に戦うことができる対戦が増えてきていることを実感できる競技会でした。今回の経験を励みにさらなる競技力向上に努め、次年度の全国大会の成功に繋げていきたいと思ひます。



## 福島県高体連卓球専門部

10月8日(土)～10日(月)の3日間、郡山市日和田公民館文化体育館にて、強化講習会を実施しました。前ジュニアナショナルチーム監督の岸卓臣先生をお招きし、各県より推薦された県外選手2名、県内選手13名、県内指導者7名が参加しました。初日は緊張と体力的に厳しいウォーミングアップでみんな元気がなく、様子をうかがっているようでした。しかし、岸先生から技術のご指導はもちろんですが、精神面についての講話を聞いているうちに、徐々に元気になり、前向きな雰囲気練習をすることができるようになりました。

今回の強化講習会は、「格上の選手に勝つためには」というコンセプトのもと、強いボールを打つ、相手の厳しいコースのボールを処理する、最新の技術の3つを中心に練習をしました。映像を用いながらの講習で、選手たちはイメージしながらボールを打つことができ、習得しやすかったと思ひます。また、岸先生が監督をされている明誠高等学校の選手が見本を見せてくれたり、一緒に練習しながらアドバイスをしあったりと交流も深めることができました。

今回から3年生が抜けて、本格的に来年度のインターハイ対象者の講習会がスタートしました。今回の反省をいかして、インターハイで入賞できるよう「チームふくしま」でがんばろうという雰囲気をつくれたので、よい講習会にすることができたと思ひます。



## 29南東北カウントダウンレレー in 福島

今回のカウントダウン「絆リレー」は

10/23 あさか開成高校 10/30 湖南高校 11/6 須賀川高校  
11/12 須賀川桐陽高校 11/17 清陵情報高校 11/22 長沼高校  
11/27 岩瀬農業高校 12/1 光南高校 の8校です。

\*福島県 Twitter と公式ホームページにも掲載されていますので、ご覧ください。

### あさか開成高校推進委員会の皆さん(10/23)



あさか開成高校では、今年の9月24日～25日に3年に一度の公開文化祭である「凜優祭」を開催しました。私たちは文化祭に来場して下さった方々に対して広報活動を行いました。今後も様々な場面で活動を継続したいと思います。

<http://www.asakakaisei-h.fks.ed.jp/>

### 湖南高校推進委員会の皆さん(10/30)



湖南高校は、今年度開催される文化祭「菱の実祭」において南東北インターハイのPR活動を行います。PR活動のためのブースを入場門近くに設置し、ポスター掲示実施競技の日時、場所の紹介、ポケットティッシュの配布などを行い、PRしたいと思います。

### 須賀川高校推進委員会の皆さん(11/6)



本校の推進委員会は、JRC部が担当しています。様々なボランティア活動を通してインターハイを応援したいと思っています。私たちの後ろに写っている銅像の人物は、1964年東京オリンピックのマラソン競技で活躍した本校OBの円谷幸吉選手です。2020年の東京オリンピックでも、来年の南東北インターハイに出場する皆さんが活躍するのを楽しみにしています！

### 須賀川桐陽高校推進委員会の皆さん(11/12)



須賀川桐陽高校では、高校生活動学校推進委員として6名の2年生が活動しています。7月には、3年に一度の公開文化祭「白牡丹祭」が開催されました。その文化祭で実行委員が中心となってPR活動をしました。ステージ発表を行ったり、PR用のブースを設けたりして、全校生で地域の方々に南東北インターハイの紹介を行いました。



## 清陵情報高校推進委員会の皆さん(11/17)



皆さん、こんにちは。須賀川市にある清陵情報高校推進委員会です。清陵情報高校では、福島県で開催される10競技の広報活動を積極的に行ってきました。これからも全国の方々に広報活動を精一杯努めたいと思います。

## 長沼高校推進委員会の皆さん(11/22)



私たち長沼高等学校推進委員会では、毎月発行されている学校新聞「長高だより」に、大会のシンボルマークとスローガンを掲載し、全校生徒のみならず、地域の方々に対してもPR活動を行っております。今後も取り組める活動があれば積極的に行っていきたいと思います。

皆さんと共に大会を盛り上げていきたいと思っています

## 岩瀬農業高校推進委員会の皆さん(11/27)



本校岩瀬農業高校では、来年度行われる南東北インターハイを少しでも多くの人に知ってもらうために、生徒会総会や文化祭、販売会などを通してPR活動をしてきました。現在は校内にポスターを掲示し、さらにPR活動に力を入れていきたいと考えています。小さな力ですが、インターハイが盛り上がるように残りの期間も頑張ってお活動していきます。

## 光南高校推進委員会の皆さん(12/1)



私たちは、福島県内で行われる競技のPR活動を行っていきたくと考えています。部活動の選手のみなさんにエールを送りながら、私たち委員一同積極的に活動に取り組んでいきたくと思います。

来年に向けてより一層、活動を活発にしていきたいです！



次回のカウントダウン「絆リレー」の出演は

12/4 白河高校 12/9 白河旭高校 12/13 白河実業高校  
12/18 塙工業高校 12/22 修明高校 12/27 石川高校

どんな活動をしているか、これからどんな活動予定があるか楽しみにしてください。

# 繋がる絆 魅せる僕らの若さ

問い合わせ先 福島県教育庁健康教育課全国高校総体推進室  
〒960-8043 福島市中町8番2号 県自治会館3階 TEL: 024 (521) 8672